

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

日向市議会
公式Instagram



@hyugashigikai

H I D A M A R I

3
月号

2024(令和6年)
No.177



どうなる?!新年度予算! 一緒に税金の使い方をチェックしよう!

「みんなに伝わる広報誌」を
目指します!

今回の定例会 /

3月 6月 9月 12月

今月号はここをチェック! [もくじ]

- 01 新年度予算
- 02 委員長報告
- 03 3月定例会
- 04 議会の動き
- 05 ほか

今後の議会の予定 ※予定は変更になる場合がございます

6月7日(金)	招集日	場所: 庁舎4階(傍聴可能)
6月17日(月)	いっぱん質問	場所: 庁舎4階(傍聴可能)

音訳
点訳

動画
視聴

UD
FONT

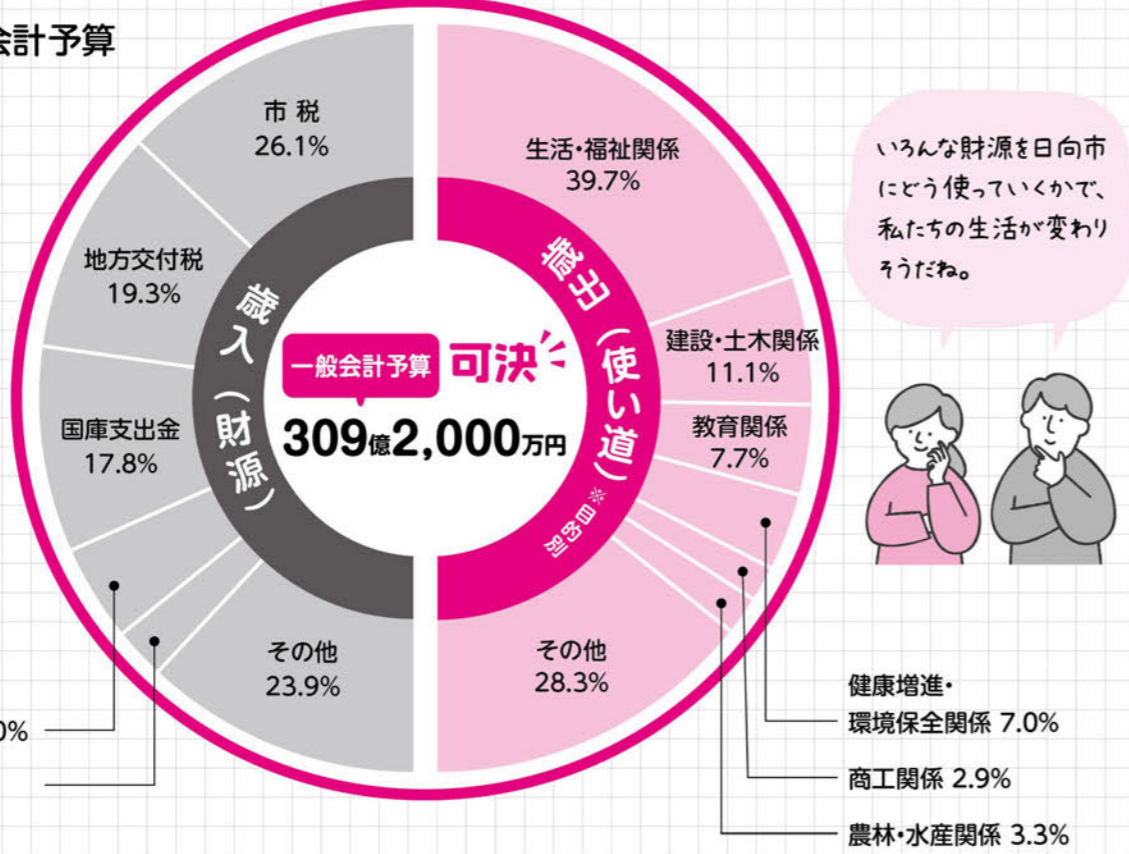
表紙 | 富島高校定時制卒業式



税金の使い道が決まりました

ひだまりちゃんと一緒に新年度の予算を見てみよう！

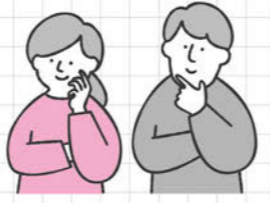
新年度の一般会計予算



市税には私たち日向市民のいろんな税金が含まれているよ。



いろんな財源を日向市にどう使っていくかで、私たちの生活が変わりそうだね。



令和6年度当初予算について

令和6年度は、第2次日向市総合計画及び第2期日向市総合戦略の最終年度であることから、「若者と女性に選ばれるまち“日向”未来づくり戦略」の実現に向けて、「未来へつなげる人づくり」、「活力を生み出すにぎわいづくり」、「笑顔で暮らせる地域共生の社会づくり」、「自然豊かで快適な強いまちづくり」の4つの戦略に基づきながら、各事業の予算が計上されています。

- 未来へつなげる人づくり
- 活力を生み出すにぎわいづくり
- 笑顔で暮らせる地域共生の社会づくり
- 自然豊かで快適な強いまちづくり

寄附していただいた「ふるさと納税」の使い道を紹介します！

分野	事業名	件数	総額
教育	キャリア教育推進事業、学校給食運営事業など	12件	1億1,510万円
健康福祉	ヘルシースタート事業、重層的支援体制整備事業など	11件	1億3,500万円
産業振興	中小企業等支援事業、サーフタウン日向推進事業など	14件	8,030万円
生活環境	災害予防対策事業、ゼロカーボン推進事業など	6件	2,420万円
社会基盤	全市緑化推進事業、中心市街地活性化対策事業など	4件	3,120万円
地域経営	定住促進事業、自治公民館の整備助成など	4件	1,230万円
計		51件	3億9,810万円

数ある税金の使い道。議会は今後、こんなところに注目していきます！

新年度の一般会計予算から

建設・土木関係

	お倉ヶ浜総合公園整備事業 市民のスポーツ振興と健康増進を図るとともに、プロスポーツキャンプ誘致も見据えながら、お倉ヶ浜総合公園の施設整備を推進する。	2億2,050万円
--	---	-----------

教育関係

	スクールサポート事業 不登校児童生徒に対するきめ細かな支援に加え、スクールソーシャルワーカーや生徒指導担当専任指導主事を配置し、取り組みの充実を図る。	1,871万円
	プール開放事業 老朽化に伴い解体した水泳場の代替として、夏休み期間中に大王谷学園初等部のプールを開放し、遊泳場所を確保する。	993.8万円

健康増進・環境保全関係

	ヘルシースタート事業 産前産後サポート事業・産後ケア事業など安心して生み育てる社会づくりを推進する。	6,736万円
--	---	---------

商工関係

	企業誘致推進事業 産業振興と雇用の場の創出を図るため、新規企業の誘致や既存企業の増設、新たな雇用に対する奨励措置を講じる。	2,600万円
	観光客誘致推進事業 旅行者の呼び戻しと関係交流人口の拡大を目指すことに加え、2025大阪・関西万博に向け、インバウンド*の地方誘客を図るため、特別な体験の提供など観光回復の起爆剤となる取り組みを実施する。	2,731万円

その他

	DX推進事業 ICTを積極的に導入・利活用した自治体DXを推進する。	5,936万円
--	---------------------------------------	---------

特別会計予算から

	東郷診療所整備事業 保健及び福祉との連携により地域住民の健康増進に取り組む東郷診療所の設備および医療機器の整備を推進する。	4,630万円
--	--	---------

*インバウンド …… 外国人が旅行で日本を訪れること。

Pick Up!

人事案件

人権擁護委員、引き続き4期目の推薦

全員一致

人権擁護委員のうち、後藤明さんの任期が、令和6年6月30日をもって満了となるため、引き続き後藤さんを候補者として推薦することに対し、同意しました。任期は3年です。

ごとう あきら
人権擁護委員 後藤 明さん

賛否が分かれた議案と結果

Table with columns for 議員名 (松葉進一, 黒木高広, etc.) and 議案名 (令和5年度日向市介護保険事業特別会計補正予算, etc.). Results are marked as 可決 or 反対.

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。松葉進一議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討論

議案第 35 号 令和6年度日向市国民健康保険事業特別会計予算
反対
高すぎる国民健康保険は、農業・林業・漁業・畜産業を生業としている方々や非正規雇用者や個人事業主、失業者など全世代に関係する。子どもが生まれたらかかる均等割を廃止、または引き下げをして、誰でも安心して医療が受けられるような制度でなければならない。国がしっかり予算をつけ負担軽減に努めるべきである。(河野ひとみ)

議案第 26 号 令和5年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)
議案第 37 号 令和6年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算
反対
介護保険制度は、誰でも安心して介護が受けられる制度として始まったが、その制度も改悪されサービスを受けたくても受けられない状態、介護の現場では、人材不足も問題となっている。介護をする人、受ける人ともに大切にされる制度になるように、国がしっかり予算をつけ負担軽減に努めるべきである。(河野ひとみ)

議案第 27 号 令和5年度日向市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
議案第 39 号 令和6年度日向市後期高齢者医療事業特別会計予算
反対
後期高齢者保険制度は、高齢化社会で被保険者が増えている現状である。年金では生活できないという状況の中、保険料、利用料については、国がしっかり予算をつけ負担軽減に努めるべきである。(河野ひとみ)

Action! 審議し決まったことを見よう!



計51件の議案が提案

3月定例会

今定例会では、令和6年度当初予算のほかに、東郷地域内で発生した水道水浮遊物流入にかかる対策事業で必要となった経費を専決処分した報告や、地方自治法の改正により、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能とされたことに伴い所要の改正を行う条例、第4次日向市農林水産業振興計画の策定にかかる事件決議などが提案されました。また、令和5年度補正予算では、物価高騰の影響を受けている世帯への給付金や、燃油価格高騰の影響を受けている物流事業者への補助金などが計上されました。

Pick Up!

補正予算

一般会計、合計15億1,551万6,000円の増額

全員一致

今回、補正された主な事業について報告します。

物価高騰対応重点支援給付金支給事業

エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている、以下の世帯の負担軽減を図るため、国の事業により、給付金を支給するもの。



- ①住民税均等割のみ課税世帯(1世帯あたり10万円)
②子育て世帯*(世帯内の18歳以下の児童1人あたり5万円)

物流事業者燃料高騰等対策事業

燃油価格高騰の影響を受けている物流事業者の負担軽減を図るため、県の事業に合わせて上乗せ補助を行うもの。



- 補助単価 ・トラック(1台あたり) 中小型 21,000円/大型 42,000円
・RORO船* 1,100万円

物価高騰対策(消費喚起)プレミアム付商品券発行事業

国・県の補助金を活用し、物価高騰等の影響を受けている生活者・事業者を支援するため、プレミアム率30%の商品券を発行するもの。



- 発行冊数 45,000冊 1冊(500円券×13枚)を5,000円で販売(1世帯当たり4冊まで)
販売時期 令和6年8月(予定)

Pick Up!

事件決議

第4次日向市農林水産業振興計画の策定について

全員一致

本市の農林水産業について、「魅力ある持続可能な農林水産業」を目指して、基本方針や諸問題の解決のための施策を示す第4次計画が策定されました。計画年度は、令和6年度から令和10年度までの5年間。

物価高騰による支援給付金、燃料高騰対策補助金など可決

議決結果の詳細は二次元コードを読み取り確認することができますよ!





それぞれの委員会がどんな質問をして、担当課はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員会審査とは

日本の自治体議会では委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言(委員会としての意見・要望をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます)。

総務政策環境委員会



鷺毛辺地総合整備計画策定について

平成11年から南日向日の平線改良事業を開始している。辺地債を利用して進めているが、工事費がかさむことなどから、まだ終了の目処がつかない。



総務政策環境委員会



災害予防対策事業におけるI-P無線機更新の詳細は

年次的に更新をしているが、現在運用している56台のうち、15台を更新する予定である。



産業建設水道委員会



へばす生産面積の今後5か年の目標値が減少している理由は

園地自体はあるものの、中には収穫等の行われていない放棄された園地も見受けられることから、このような園地を活用し最低でも30ヘクタールを維持していくため、この数字を目標値という形で掲げた。

産業建設水道委員会



市道整備をしっかりとやっていくための認識は

市内全域を16エリアに分けてパトロールを実施しており、異常箇所についてはその都度補修を行っている。今後は、いろいろな手法を研究しながら、適切な維持管理に努めていきたい。

産業建設水道委員会



水道料金を値上げしたことによるどのような効果が生じたか

1段階目の改定を令和5年1月に実施、2段階目の改定を令和6年7月に予定している。1段階目の改定によって令和5年度当初予算では8千万円程度の収益増を見込んでいる。この増益分は今後の管路更新の資金として活用したい。

文教福祉委員会



*図書館システムやLINE活用の詳細は

図書館利用カードの代わりにマイナンバーカードの活用が可能となった。また、公式LINEを導入して、予約通知や図書の検索をタイムリーに行う仕組みを整えた。

文教福祉委員会



自殺対策行動計画(第2期)をどう進めるのか

市民アンケートを実施したが、悩みを抱えた際、精神科や心療内科へは直接受診しづらいとの意見があった。このため、*ゲートキーパーの育成を図り、サインの気づきや寄り添う方々を増やす取り組みを推進する。

文教福祉委員会



放課後児童クラブ・支援員の状況と課題は

資格を取得している支援員26名のほかに、補助員9名を配置している。課題は支援員の確保と処遇改善と認識している。

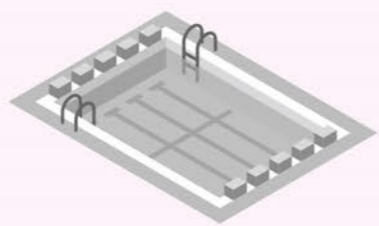


委員会が、行政にどのような対応を求めているのか見てみよう！

総務政策環境委員会

大王谷学園初等部プール開放の取り組みについて慎重な検討を

市民の使い勝手、プール周辺の環境、健康増進の場所・楽しめる場所として、本来のニーズに応えておらず、このままでは費用対効果が満たせない。市民の満足が得られるよう慎重に検討し取り組んで欲しい。



対応を求めました!!

文教福祉委員会

民間団体が行う事業について

福祉・教育分野では事業数が増加している。このため民間団体が市に代わり行う指定管理・委託事業も増加傾向である。市と各団体等との連携を密に、調整機能の強化を図ることを求める。



1月12日(金)

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会 議員研修会

テーマ

質問力を高める 議会力にいかす

講師

法政大学 土山 希美枝 教授



研修の内容

一般質問とは・・・

- ① 議員が自分の活動と知見を集約し、わがまちの政策・制度の争点を提起し、監査・提案できる機会
- ② 議会の一部である議員が、行政の政策執行のありかたに監査・提案することで、自治体政策を間接的に制御する機会

大切な機会である
いっぱん質問の課題
は何だろう？



課題①

一問一答のやり取りを続けるうちに混乱し「もったいない質問」になってしまうなど、質問「そのもの」に課題がある。

課題②

一般質問が機能しない背景や構造に課題がある。

機能するいっぱん質問
にするために下の4つの
ポイントが大切！



- ① 論点を整理して磨くこと
- ② 「争点」を発見し、現状を「事実」でとらえ、分析するために情報収集をすること
- ③ 発言席に立つときの目線や姿勢など「問いだし方」を考えること
- ④ 監査機能、政策提案機能を果たしているか、など「良い一般質問とは」を考えること

研修を受けて



河野 ひとみ 議員

議員、議会にとって一般質問をどう機能させるのか、とても考えさせられる講演でした。自分が行う質問が、「まちを良くする」ための問題解決につながるような質問になっているかと改めて考え直す機会となりました。議員は質問力を付けて、「まちを良くする」ために、今後もスキルアップしていくことが大切だと感じました。

議会の動きを見てみよう！



1月～2月の議会の活動状況の一覧です。
また、その中から、主なものについて活動内容を報告します。



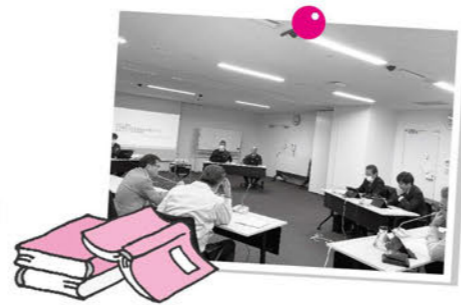
1月9日(火)	議会広報特別委員会
1月12日(金)	日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会 議員研修会
1月16日(火)	行政視察受入(大分県佐伯市：議会運営に関する取り組みについて) 各会派代表者会議
1月18日(木)	宮崎県市議会議長会 第3回定期総会(串間市) 文教福祉常任委員会 市民懇談会(日向市子ども子育て協議会)
1月24日(水)	全員協議会
1月25日(木)	行政視察受入(徳島県鳴門市：ブルーカーボンへの取り組みについて) 総務政策環境常任委員会 所管事務調査
1月26日(金)	各会派代表者会議 議会運営委員会
1月30日(火)	議会改革特別委員会
2月2日(金)～27日(火)	3月定例会
2月28日(水)	議会広報特別委員会
2月29日(木)	高校生と市議会議員との意見交換会(市長への報告)



1月25日(木)

総務政策環境常任委員会 所管事務調査

- テーマ**
- ① 複合的な機能を備えた図書館について
 - ② 地域コミュニティづくりについて
- 担当課**
- ① 総合政策課・図書館 / ② 地域コミュニティ課



① 複合的な機能を備えた図書館について

関係各課で構成された図書館複合施設整備調査研究チームによる先進地視察の報告を受け、質疑を行いました。各自治体の施設ごとの複合化機能や管理運営形態も様々であり、都市の規模、地域の文化的背景なども考慮した複合機能の選択、施設の形態等についての認識を深めました。

② 地域コミュニティづくりについて

現行のまちづくり協議会の活動状況の説明を受け、それぞれの成果と課題についても確認を行いました。また、新たなまち協の設立に関する動きや自発的な地域づくりへの関与の重要性について説明を受け、事業への予算措置や設立へのロードマップなどの質疑を行いました。

調査を行って



黒木 雅由 議員

次世代の図書館構想は、本市が理想とする施設の形態を模索する段階であるとの認識を得たところです。地域コミュニティづくりでは、各々のまちづくり協議会独自の活動状況から、行政だけでは担えない地域づくりに大きく貢献していることが理解できました。

2月29日(木)

高校生と市議会議員との意見交換会 市長への報告

日向市議会では、昨年11月に開催した「高校生と市議会議員との意見交換会」において高校生から出された意見や要望をとりまとめた報告書を作成しました。2月29日(木)には、その内容を市長と共有し、次期総合計画など今後の市政への反映に努めていただくよう要請しました。



報告を終えて



高校生との意見交換会 調整会議 会長 柏田 公和 議員

今回で3回目の意見交換会。進め方や、出てきた意見の取り扱い等について、知恵を絞って、少しでも高校生の考えを引き出そうとグループ討議方式を取り入れました。全体的な時間配分の中で、可能な限り、意見交換に軸足を置いた運営を心がけ、参加した高校生の生の意見を聞くことができました。私たちとは明らかに違う視点での意見には、こちらの理解不足も感じたところです。今後の課題は、出された意見の活用方法だと思います。

1月18日(木)

文教福祉常任委員会 市民懇談会

- テーマ**
- ① 少子化対策について
 - ② 保育士不足について
 - ③ 子育てについて
- 相手方** 日向市子ども子育て協議会 会長 青木 雅矢 氏



懇談の内容

① 少子化対策について

日向市子ども子育て協議会からの説明

少子化の現状 市内の人口減少とともに、保育施設を利用している子どもの数も減っている。人口減少で地域の子育てがどう変化していくのか、という不安をもっている。

意見交換で出された意見

- ・少子化が進む中、現状の社会システムをどう変えていくのか考えるべきである。
- ・女性の就労意欲が高いような企業を誘致することも必要。
- ・共働き世帯が多い中、子どもが病気をした時に預けられる場（病児保育や病後児保育）を増やすことも政策の1つ。

② 保育士不足について

日向市子ども子育て協議会からの説明

保育士不足の現状 保育士の確保が困難な現状である。本協議会では、宮崎学園短期大学との連携や、高校生へのアプローチとしてパンフレットを配布するなど、保育士確保の活動に励んでいる。

意見交換で出された意見

- ・子どもの居場所の公的な場の中心が、幼児教育や保育の現場。自治体独自で取り組めることを、情報共有しながら一緒に考えていくべきである。
- ・現場の中心となる保育士の確保、人材育成、待遇も重要な課題として考えなければならない。

③ 子育てについて

意見交換で出された意見

- ・日向市における保育、施設の運営、保育士に関わる問題については、今後も調査研究しながら、市民の幸せ実現のために解決策を考えていかなければならない。
- ・市民懇談会を申し込んだのは、何か要望したいということではなく、意見交換と課題の共有が目的であった。それができただけでも一歩前進だと思う。



市民懇談会を終えて(文教委員の所感)



文教福祉常任委員長 小林 隆洋 議員

- ・保育士のなり手不足の理由はさまざまであり、本市だけではなく全国的な課題です。今後も意見交換を定期的に行えると良いと思いました。
- ・市民懇談会を通して、少子化や保育士不足の問題の一部を認識・共有することができました。
- ・教職員の過重労働を減らしているように、保育士の労働環境も変えていく必要性を感じました。

みなさんの代わりに尋ね、また政策を提言しました。

いっぱん質問

いっぱん質問とは？

議員が、市の政策に対して、その執行の状況、課題または将来の方針を市長などに直接質問したり、政策提言を行うことです。今回も、さまざまな質問、提言がありました。その中から各議員が選んだ質問と答弁を紹介します。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！

市長 **A** 同公園は、市民がスポーツを楽しむ、健康増進に取り組む施設であると認識している。また、施設の夜間利用の要望もあるため、照明施設の整備について前向きに検討したい。

Q1 総合公園は野球場の整備が進んでいるが、さらに周辺の運用と整備も見直す事で、健康寿命延伸に寄与する施設になると考える。サッカー場として使用されている施設に、夜間の照明を整備してはどうか。

いき ひろあき
志岐 紘明
議員

動画で観よう！

A 甚大な被害が発生した場合、近隣自治体との連携強化のための取り組みは、

Q2 駐在所がなく、なれた地域では道路の白線や横断歩道の整備、交通安全の看板等の設置が特に重要となるが、今後の整備計画は、

Q1 お倉ヶ浜総合公園の運用と整備

Q2 駐在所の統廃合に伴う安全安心なまちづくり

Q3 日向市の防災力・災害対応力

▲ 早期実現が求められる照明設備

A 今後も交通量や事故の発生頻度、住民の要望等を踏まえながら、交通管理者や地元関係者と協力し、交通安全施設の計画的な整備に取り組む。

Q1 治体や防災関係団体、民間企業等の支援は特に重要となる。さらなる連携強化のため、具体的にはウォーターボックス等の設備を各自治体で保有し、有事の際には互いに提供して支援できるような体制を全国市長会等で提案していく。



Q 日向市議会はSNS運用を行っていますか。

A インスタグラムで議会活動をお知らせしています。右の二次元コードから日向市議会のインスタグラムを閲覧することができます。



Instagram

ココでちょっとひと休み...

今号から、「陽だまり」の新たな顔として「ひだまりちゃん」が誌面に登場することになりました！
市民の皆さまと議会をつなぐ架け橋として、たくさん活躍してもらおう予定です。よろしくお願いします！



ひだまりちゃん

教えて！議員さん！

このページでは、過去の「教えて！議員さん」コーナーで紹介されたQ&Aの中から、ひだまりちゃんが気になったものを、いくつかピックアップして、お伝えします。



Q 議会はいつ開かれているの？

A 1年に4回(3, 6, 9, 12月)定例会が開かれます。急を要する案件が出てきたときには「臨時議会」という会議を開くこともあります。

Q 本会議を見ることはできるの？

A 本会議を見る(傍聴する)ことはどなたでもできます。事前の申し込みは必要ありません。

補足説明

日向市議会ホームページで「議会中継」を見ることもできます。また、過去の本会議(録画)もホームページで公開していますので、ご覧ください。

Q 議会の日程はどこで分かるの？

A 日向市議会のホームページやInstagram、議会広報誌でお知らせしています。また、一般質問の日程は、新聞の折込チラシでもお知らせしています。

Q 市民の思いはどうやって伝えたいの？

A 議員は各地域の行事やイベントに積極的に参加しています。その際にも、意見や要望を聴取しています。

補足説明

「市民懇談会」や「請願」、「陳情」という方法もあります。

Q 議場はどこにあるの？

A 市役所4階の北側に議場があります。その他にも、同じフロアに委員会室や議員会議室があります。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



みつき きくよ 三樹 喜久代 議員



動画で観よう！

Q1 安心して就学を迎えるために5歳児健診の実施を

Q2 今後の無縁遺骨を増やさない取り組みを

Q1 発達障がいなどを早く発見し、小学校入学に繋げる5歳児健診に、国が自治体へ補助を始めた。就学時健診もあるが、就学までの期間が短く支援が難しい。実施した自治体では、不登校が減ったという研究結果もある。本市の5歳児健診実施の可能性を問う。

A 市民一人ひとりが終活に関心を持ち、自分の死後に希望する葬儀や納骨方法などを生前に決めておくことが必要であり、市としては啓発が重要であると考えている。

Q2-1 引き取り手のない無縁遺骨の発生状況を問う。

A 法律などに基づき、市が火葬などを行うケースが増加傾向にあり、市で保管する遺骨についても、令和元年度は6件、令和4年度は12件、令和5年度は、令和6年1月末で15件と増加している。

Q2-2 無縁遺骨を増やさないための政策の検討は。

A 中山間地域の新たな交通として期待するが、実現には各種課題を整理したうえで、調査研究を進めたい。



▲就学時健診の前に5歳児健診実施の体制を



たかはし ゆみ 高橋 由美 議員



動画で観よう！

Q1 障がい児・障がい者への防災対策は

Q2 部活動の地域移行に向けた取り組みは

Q3 日向市役所「市民ホール」の活用は

Q1-1 福祉避難所の運営・準備は。

A 一日向市福祉避難所設置・運営マニュアル」を策定し、災害時の円滑な設置・運営を図る。

Q1-3 防災対策は。

A 大災害発生時、保健所内に地域保健医療福祉調整本部が設けられ、医療従事者の派遣が行われる。医療物資や医療従事者確保は課題がある。県、医師会、医療機関などと連携し対策を講じたい。

Q1-2 「障がい者に対する合理的配慮」は。

A 障がいのある人に対する理解促進を図る取り組みを継続し、災害時における障がいのある人に対する合理的配慮の意識の醸成に取り組む。

Q2 部活動の地域移行の現状は。

A ボランティアの外部指導員が13名、土日に有償で指導する部活動指導員が6名配置されている。指導者確保は大きな課題がある。

A 「多くの市民が集う市庁舎」を具現化できるスペースとして利用できるよう努める。



▲仲間とふれあい自己肯定感アップ



くろぎ かつひこ 黒木 克彦 議員



動画で観よう！

Q1 日向市の防災対策は

Q2 日向市におけるライドシェアリングの可能性

Q3 ゼロカーボンシティにむけて

Q1-1 民間の自社ヘリ等の活用は情報収集において有効では。

A 慎重に行いたい。現時点では、国や県が所有するヘリ等からの映像伝送や、SNS等を活用し情報収集を行っている。また、今年度ドローンを導入し、被災状況の映像を確認できるような体制を整備した。

A 中山間地域の新たな交通として期待するが、実現には各種課題を整理したうえで、調査研究を進めたい。

Q1-3 ヘリレポートの整備は。

A 令和7年度中のクレジット認証・発行を目指して取り組む。

Q1-2 上水道、長期停電時の代替手段は。

A 浄水処理過程で多くの電力を使用す

A 今後は、SNS等による広報活動を行い、団員確保につながる活動を団幹部と協議し行いたい。

Q2 本市の見解は。



▲さらなる防災力向上を



くろぎ けんじ 黒木 健二 議員



動画で観よう！

Q1 本市の防災・減災の対応は

Q2 市民バスの利便性向上を

Q3 不登校対策としての人員確保を

Q1 避難場所が一層分かりやすくなる避難誘導表示板の設置と、最新の「市民のための防災ハンドブック」の全戸配布は。また、自主防災会の課題解決に向けた対策は。

A 自主防災会連絡協議会や県防災士ネットワークと連携しながら、活性化に取り組む。

A 新たに制度化し、独自に雇用する必要がある。非常にハードルが高いが、他市の取り組みを参考として、さらなる研究に努めたい。

A 夜間でも視認できる照明付き誘導灯を計画的に設置してきたが、看板設置を含め市民への周知について検討していく。

A 先進自治体の事例や国の補助などの情報収集に努め、検討する。

A ダイア改正や路線の見直し、また、新システムの導入等で利便性の向上を図る。



▲平成26年度版防災ハンドブック

Q 市政について議会と意見交換をしたい場合は、どうすれば良いですか。

A 概ね5人以上のグループで、希望日の1か月前までに、テーマを決めて申し込みをお願いします。申込書の様式がありますので、事前に議会事務局までご相談ください。



議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は6月17日月からの予定です。

*ライドシェアリング 自身の車を使用し、有償で乗客を運送するサービス。
*J-クレジット 企業・自治体などの取り組みにより排出削減・吸収された温室効果ガスをクレジットとして国が認証し、購入・売却できるようにした制度。
*A1オンデマンド型タクシー A1による配車システムを活用し、行きたい時間に時刻表などにとらわれず、目的地に移動することができる。

*合理的配慮 障がい者が社会の中で出会う、困りごと・障壁を取り除くための調整や変更のこと。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



かしわだ きみかず
柏田 公和
議員



Q1 部活動の地域移行課題と現状は

Q1-1 部活動の地域移行の進捗は。

十分な共通認識が図られるところまでは至っていない。

教育長

A 土日における部活動の地域移行の推進に係る計画を立て、学校、スポーツ・文化団体、行政等の協議会とワーキンググループで、今後の方向性や課題の抽出、具体的な取り組みの検討など議論を重ねている。

教育長

Q1-2 ワーキンググループで、地域移行に関する共通認識は図れたのか。

A 今年度からスタートしているため、



▲部活動の地域移行の今後は

Q1-3 怒らない指導者の形が散見される。指導の形について、市としては、どのような方向性で進んでいこうとしているのか。

A 非常に難しい問題であるが、部活動・クラブチーム関係なく、指導者のあるべき姿は共通である。子どもたちに勝つ喜びを味わわせるためには、技術を上させること、精神上、どちらも必要で、

教育長



ひだか かずひろ
日高 和広
議員



Q1 国に先駆けた子育て支援の充実

Q2 ひきこもりと8050問題

Q1 「こども未来戦略」が議論される中で、本市の先進的な取り組みとして、0〜2歳児保育料無償化、中学校3年生までの子ども医療費の無償化、給食費無償化など、いち早く実現すべきでは。

A 保育料無償化の対象年齢の0〜2歳児までの拡大、中学校3年生までの子ども入院医療費無償化、小中学校の給食費無償化に向けた取り組みを実施していきたい。

市長

A 子育てや教育に係る経済的負担の軽減は、国の責任において対応すべきとの認識から、全国市長会、県市長会等を通じて国に対して強く要望してきたが、実現には至っていない。そこで本市独自の施策として、子育て家庭の負担軽減に向け、

Q2 8050問題とは、子の長年にわたるひきこもりなどにより、80代の親が50代の子の生活を支えざるを得ず、遂には健康上・経済上の理由から生活の破綻が生じる社会問題である。現状把握と関係機関との連携は。

A 本人や家族、区長や民生委員・児童委員から、市担当課、地域包括支援センター、社会福祉協議会等に相談があり、個別訪問等で実態の把握に努めている。複雑化・複合化した事業は、重層的支援体制整備事業を活用し、支援に取り組んでいる。

市長



▲0〜2歳児の保育料無償化



かわの ひとみ
河野 ひとみ
議員



Q1 学校給食の無償化は

Q2 子育て・教育病後の就学児の預け先は

Q3 平和に対する認識は

Q1-1 学校給食の無償化は、12月定例会で段階的に検討していくとの答弁があったが、具体的な計画は。

A 子どもの成長を社会全体で支える本市独自の施策として、小中学校における学校給食費の無償化に向けた取り組みを実施する。

市長

A 子どもたちの成長を社会全体で支える本市独自の施策として、小中学校における学校給食費の無償化に向けた取り組みを実施する。

Q2 回復期の就学児、特に小学校低学年の児童を預けられるところは。

A 病後児保育事業を2施設で実施している。対象児童は、生後3か月からおむね10歳までとしている。

部長



▲回復期の就学児の預け先を



くみほこ
三輪 邦彦
議員



Q1 こども・若者の居場所の必要性は

Q2 日向市のこども・若者をとり巻く課題は

Q3 保育士等の人材確保の状況は

Q1 地域の繋がりの希薄化や少子化で、「こども・若者が地域のコミュニティの中で育つこと」が困難になっている。今後、新たな居場所が必要ではないか。

A 一昨年度の39件から倍増し、今年度も同じ傾向で推移している。また、不登校数は、全国同様増加傾向にあり、令和2年度96名、3年度は114名、4年度は123名である。なお、20歳未満の自殺者も確認されている。

市長

A こどもが孤立せず、安心して過ごし、成長するために、地域の居場所づくりを推進していくことは大変重要だと考えている。

Q3 日向市における保育士等の不足について現状はいかがか。

Q2 本市の児童虐待数や不登校数、自殺等の状況は。

A 保育士等の不足は深刻な状況であり、人材の確保に苦慮している施設もある。そこで、市内の高校



▲富島高校の学校カフェ

A 守るべきルールはありますが、傍聴できます。また、届け出があれば撮影や録音も可能です。

Q 本会議や一般質問だけでなく、委員会の傍聴はできるのですか。



どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は6月17日月からの予定です。

陽だまりは、**市民のみなさんからのアクション**をお待ちしています!

たとえば、こんな身近なアクション!

○「陽だまり」で議会をチェックしよう!

○市議会に伝えてみよう!

○議員と意見交換をしてみよう!

○市議会に行ってみよう!

Action!



今回のアクション!

「議員と意見交換をしてみよう!」

おおむね5人を超える皆さんから要請があれば、意見交換を行うことができます。日時やテーマ等ご相談ください。

次回定例会の案内

次回の定例会は**6月7日(金)**に開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。



市民の方にインタビュー!



能登半島地震災害支援のために有償ボランティアを行った日向中学校 生徒会長 **小野 愛月**さんにインタビューを行いました!

ボランティア実績

義援金総額: 81,206円 / 協力した企業・団体数: 7

被災地に対して自分たちに何ができるか

生徒会で話し合い、有償ボランティアを行いました。被災地への募金を集めるだけではなく、実際に働き、報酬を頂く事で、準備の大変さや協力して下さいました企業や地域の方々への感謝の気持ちを強く感じました。

日向市に対する思い

地域の活動やお手伝いを通じて社会に貢献できる機会を作って頂きたいです。社会貢献する事できっと私たちのプラスにもなると思います。

インタビューを行って

地域に貢献したいという生徒の多さに驚き、また生徒会の先生方が、答えに辿り着くよう生徒たちを導く姿にも感服しました。(若岐 紘明 議員)



今月の表紙

3月1日、晴天のもと県立高校の卒業式が挙行されました。11月に意見交換会を行った富島高校定時制課程の生徒さんも学び舎との別れを惜しむ中、とても素敵な笑顔のポーズをいただきました。(友石)

編集後記

「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪さえて冷しかりけり」これは曹洞宗を開いた道元禅師の言葉。あるがままを素直に受け入れ、今ここに心を寄せ、本来の自己と向き合いながら快活に前へ進みたい。(高橋)



Instagramで最新の情報をお伝えしています。こちらの二次元コードを読み取るか、#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



音訳・点訳版はこちらから

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館

あいとびあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」

ご協力ありがとうございます

ご連絡やご質問はこちらまで!

日向市議会事務局

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

所在: 日向市役所本庁舎4階 住所: 日向市本町10番5号

日向市議会ホームページや公式Instagramでも議会の最新情報を載せています。ぜひご確認ください。

日向市議会

検索



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日向市議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



本文には、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



一般質問の内容はスマホなどから、動画で観ることができます。

音訳 陽だまりを音訳・点訳しています。点訳 利用場所は上記をご確認ください。